







A組 "Class A"

読み方 READING

風車

くるくるまわる かまぐるま
かせにふかれて くるくるる
まはるまはる かまぐるま
かせにふかれて まはりて

あかやさいろろ ひらひら

きれいないろの かまぐるま

復習(おさらい) Review
水のたは。だんくると。ひろいはら。ゆつくり。たのしさに。時々。羽。魚。ういたり。しげんだり。およいで。やすみなし。そば。ほめました。まもなく。どもを見ても。水ばかり。人。海。

字引 Dictionary
風車 a toy windmill
まわり round and round
まわり to revolve, to spin
風 wind ふかれて to be blown
あか red あさひ yellow
むす purple
あたら beautiful いろ color

書取 Dictation
1. かまぐるま a toy windmill
2. まはる to spin
3. あか red
4. あさひ yellow
5. むす purple

和訳 Translation into Japanese

1. toy windmill
2. wind
3. round and round
4. red
5. yellow
6. purple
7. color

作文 Composition
1. 風車はまはるのですか
2. あなたの知って居る色の数はいくつありますか
3. かまぐるまは何んでつくりますか

こどもは おと
おとのは ちの
ちのは ろの
ろのは ろの
るの ろの
で

The child is father of the man - William Wordsworth

B組 "Class B"

読み方 READING

羊

冬、私どものさるものにはウールをつかふことが多くあります。このウールは羊から取つたものです。
羊の毛は、冬になると、大さう長くもつてからたをつみまします。春あたりになると、毛がいらなくなりまします。この時毛をかるとです。
羊は冬のあひだ、同じきものをきてゐたのですから、その毛は大さうよこれてゐます。それですから羊かひは、毛をかると三日前に羊を川につれて行つて、よくあらひまします。毛がかはく大きなはさみで刈ります。

復習(おさらい) Review
家畜。最も大切。色々。労働に便ひ。飲食物。食用。死んだ後で。全部。必ずなくてならぬ。もつぱら。富に。養分の多い。おとらぬ。長くのびると。鳥類までも入れて最も多く。

字引 Dictionary
羊 sheep 私わたし we
着る to wear 動物 collee
ウール wool

書取 Dictation
1. 羊の毛
2. 冬になると
3. 長くもつて
4. 春あたりに
5. 毛がいらなくなり
6. この時
7. 毛をかると
8. 羊は
9. 同じきものを
10. 大さうよこれて
11. それですから
12. 三日前に
13. 川につれて
14. よくあらひ
15. 大きなはさみ

和訳 Translation into Japanese

1. wool
2. to become warmer
3. long
4. spring
5. to become unnecessary
6. during the winter
7. same
8. to become soiled
9. therefore
10. two or three days previous
11. a shepherd
12. to wash thoroughly
13. to dry
14. large shears
15. to use

作文 Composition
1. ひつじの毛は、何でかむるのに用ひますか
2. ひつじの毛は、冬になると長くなりまします。それはなぜですか
3. 次の○の中へ字を入れて下さい

Silence is deep as Eternity, speech is shallow as Time - Carlyle

暖春羊廻車風

C組 "Class C"

読み方 READING

空気が

私たちは、空気を吸つて、生きて居ます。もし空気が、なかつたら、水から出された、魚のやうに、間もなく死んでしまひまします。
食物や、水も、大切ではありませんが、一日や二日は、のまず、食はずに居ても、其ために死ぬ様なことはありません。
空気は形も色も、ありませんから、目には見ませんが、机のひき出しにも、本箱の中にも、にぎりこぶしの間にも、凡そ、すき間のある所には、これの無い所はありません。試にグラスを倒にして、水の中に入れてごらんさい。水はグラスの中へは、上つて来ません。これは空気があつて、水のはいるのを、さまたげるからです。この時、グラスを横にする。大きな泡が勢よく水の上に出ます。空気は水より軽いから浮き上るのです。

字引 Dictionary
空気 air 生る to live
水から出た to be taken out of water
魚の横に like a fish 間もなく in a short time
死んで仕舞ひます (死にます)
食物 food 大切な important
一日や二日 one or two days
其のまはす without drinking nor eating
其のために for that reason
形 form 色 color

和訳 Translation into Japanese

1. without air
2. in a short time
3. important
4. one or two days
5. without drinking nor eating
6. for that reason
7. invisible
8. fist
9. for example
10. horizontal
11. foam
12. to rise
13. surface
14. Questions
1. 空気は何故、人間に必要ですか
2. 空気は形も色もありません、夫れなら、どうして空気がある

歴史物語

紫式部 清少納言

事がありまします。三、グラスを水の中に倒にしても水はグラスの中に入ません、何故ですか。
一、紫式部の頃には、才學すぐれた宮女が多くありまします。其中でも最も有名なのは紫式部と清少納言でした。
紫式部は幼い頃から物言よく兄の書を讀むを聞き居て、直に之をやらんじ、決して忘れませんでした。父の爲時は常に「汝の男と生れざりしが口惜し」と申して居りました。
後、宮中に召されて上東門院に漢文、漢詩を教へ申した相です。是程の才學をもちながら、式部は少しも高きたる風にならず、常に、一と云ふ文字へも知らない様な風を見せて居つたと申します。
清少納言も紫式部と同じ様に宮中に仕へて居りましたが、大層賢い人で、或る時の朝皇后はお庭の美しい雪景色を御覽になつて「雪燈籠の雪は如何に」と仰せられたました。清少納言は、直に立つて御座を巻上げましたので皇后は大層御賞めになりました。是は白樂天の詩に「香煙の雪はまたれを、かへて見る

會話の練習

ピクニツク(ついで)

先生「先週の練習を致しましう、"ピクニツクに御出でになりましたか"と誘はれた時、若し行かれなかつた時は、何と云ひますか、吉田さん。
吉田「行かれませんでした、と云つたら宜いでせう。
先生「只だ行かれませんでした、だけでは充分ではありません。若し行かなくては行かれない時は、伊藤さん。
伊藤「用事があるから行かれませんでした。
先生「用事があるから、を少しも少なく云ふと、川村さん、川村「用事がありますから。
先生「宜しい、併し是だけではまだ。
先生「Washi wa mainichi asonde iru, sore demo konotoori hane mo kireide, uta mo jozude, sonone ni odori mo taiben umai, omaeni uta to odori wo oshiete ageyooka?
Nezumi: "Ie, watashi nazawa konotoori kitanai kimono wo kite, mainichi hataraitte oru nodesu kara, uta ya odori wa shiranai demo yodesu"
Tokoro e IPPIKI no washi (Eagle) ga tonde kite, uguisu to nezumi wo tsukamaeyo to shimashita. Uguisu wa odorotte,
"Washi san, watashi wa odori ga jozu desukara, odotte misemasho, inochiwa tasukete kudasai" to limasu to, washi wa "odori wo mitemo onaka wa IPPAI ni naranai, omae wo tabete yaru."
Uguisu: "Sorenara Nezumi no niku wo otahe nasai"
Washi: "Nezumi wa kitanai kara iyada, omae wa kirei dakara niku mo oishii daroo" to hitokuchi ni tabete shimai mashita.

ROMAJI DOWA UGUISU TO NEZUMI
Aruhi no koto uguisu (bush-warbler) ga nezumi ni mukatte, "Omae wa kusatta mono ya kitanai mono bakari tabete iru, hontoo ni kawasoona yatsuda"
Nezumi: "Soodesu, omaesan wa kireide urayamashii ne"
Uguisu: "Watashi wa mainichi asonde iru, sore demo konotoori hane mo kireide, uta mo jozude, sonone ni odori mo taiben umai, omaeni uta to odori wo oshiete ageyooka?"
Nezumi: "Ie, watashi nazawa konotoori kitanai kimono wo kite, mainichi hataraitte oru nodesu kara, uta ya odori wa shiranai demo yodesu"
Tokoro e IPPIKI no washi (Eagle) ga tonde kite, uguisu to nezumi wo tsukamaeyo to shimashita. Uguisu wa odorotte,
"Washi san, watashi wa odori ga jozu desukara, odotte misemasho, inochiwa tasukete kudasai" to limasu to, washi wa "odori wo mitemo onaka wa IPPAI ni naranai, omae wo tabete yaru."
Uguisu: "Sorenara Nezumi no niku wo otahe nasai"
Washi: "Nezumi wa kitanai kara iyada, omae wa kirei dakara niku mo oishii daroo" to hitokuchi ni tabete shimai mashita.